

出展ゾーン

ディーオーマックス

フォールズ

下水
処理

重力式酸素溶解器 DO-MAX Falls

曝気に代わる新しい方法で酸素を水に溶かす技術搭載

曝気に掛かる電気代・CO₂排出量を大幅に削減

装置の仕組み

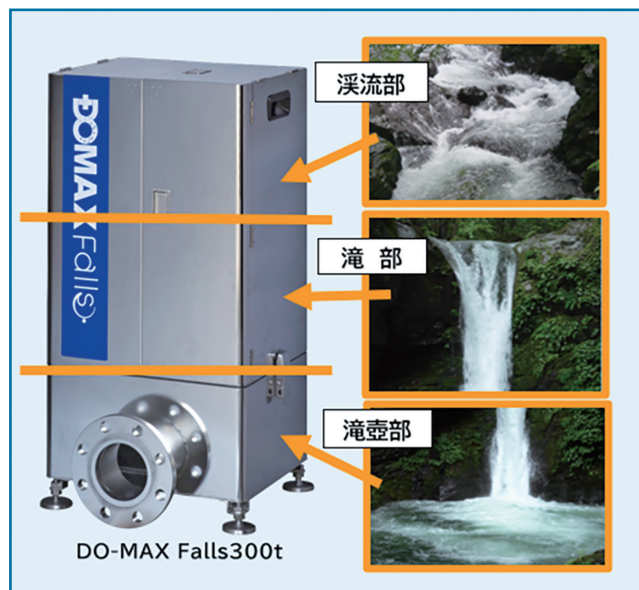
～溪流や滝つぼの現象を装置内に再現～

【三層構造】

DO-MAX Fallsは「溪流や滝つぼの現象を装置内に再現」しています。内部の構造は、上部・中央部・下部と3層の構造になっており、上部は溪流、中央部は滝、下部は滝つぼの現象を再現しています。

【酸素溶解方法】

酸素溶解方法は非常にシンプルで、本体内部で液体の流れを作ることによって大気中の酸素を液体に溶解させます。内部で作られる液体の流れは「激しい流れ」であり、この「激しい流れ」が持つ性質を利用して大気中の酸素を液体に溶解させます。



導入事例：栃木県 飲料工場の曝気槽

【特徴】

- エアレーションと違い、装置の中で酸素を直接水に溶かす
- 曝気槽の深さが浅くても、深くてもOK
酸素溶解に影響なし
- 軽量のため、装置自体を移動できる
- 自然の力を利用、装置に電源がない
- 低出力の水中ポンプに接続するだけ
※150tタイプは250W（プロア7.5kW相当の能力）
300tタイプは750W（プロア15kW相当の能力）
- 散気管が必要ない ●縦対流が起きない
- 稼働停止することなく短時間で取付できる
- 既存設備の改修等せずに取付ができる

【期待される効果】

- 酸素が効率よく溶けるため、好気性微生物の活動を促進
- 曝気に使用されていた電気代を大幅に削減可能
CO₂排出量削減に貢献
- 低出力の水中ポンプに接続するため音が静か

排水処理における大きな課題の一つは、24時間365日稼働し続ける曝気に掛かる電気代をいかに削減するか、です。曝気による排水処理が始まって約100年。その技術は大きくは変わることなく今現在もそれが主流です。DO-MAX Fallsは、世界初の曝気とは全く異なる方法で、効率よく酸素を水に溶解するため、電気代・CO₂排出量の大幅削減が期待できます。

小間番号

■ 5号館 ■

5-222

【出展者】安原環境テクノロジー(株)

【所在地】〒742-0023 山口県柳井市南浜1-1-18

【連絡先】TEL: 0820-22-6194 Eメール: info@yasuhara-bio.com

担当部署: 技術開発室



QRコード 装置紹介動画